

2017年（平成29年）4月14日（金曜日）

授粉作業を行う県関係国会議員ら
＝東京・国会議事堂前庭



快晴の下、サクランボ授粉

国会議事堂庭園で県関係国会議員

国会議事堂正面の庭園に本県の木として植えてあるサクランボの花が咲き、県関係国会議員らが13日、恒例の授粉作業を行った。

敷地内には衆参両院前に2本ずつ、サクランボの木が植えられている。満開となっているのは開花時期が早い「紅秀峰」。近藤洋介、鈴木憲和、加藤鮎子の各衆院議員、大沼瑞穂参院議員と一緒に作業し、快晴の下、毛ばたきで県園芸試験場が冷凍保存した花粉を丁寧につけていた。

鈴木衆院議員と打ち合わせ

せ中だったというコンゴ出身のポリコ・チャールズ国際連合食糧農業機関駐日連絡事務所長も飛び入りで参加、「初めての経験。いい勉強になった」と話していた。委員会で審議中だった舟山康江参院議員は遅れて駆け付け、作業を行った。